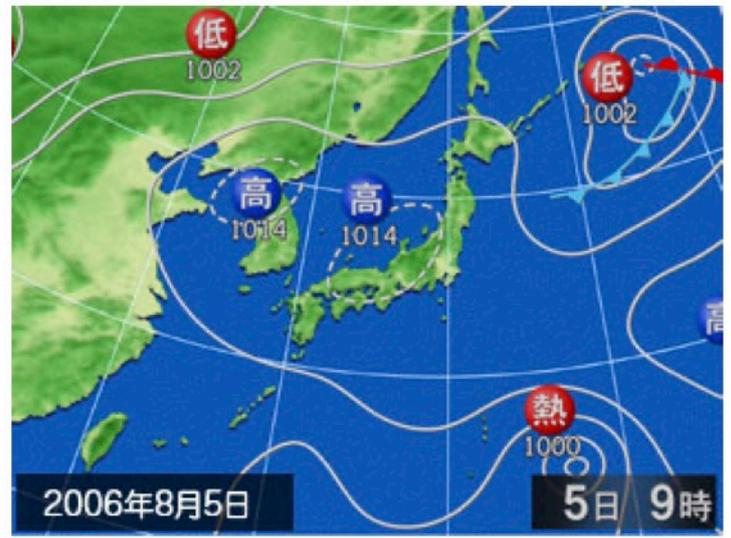


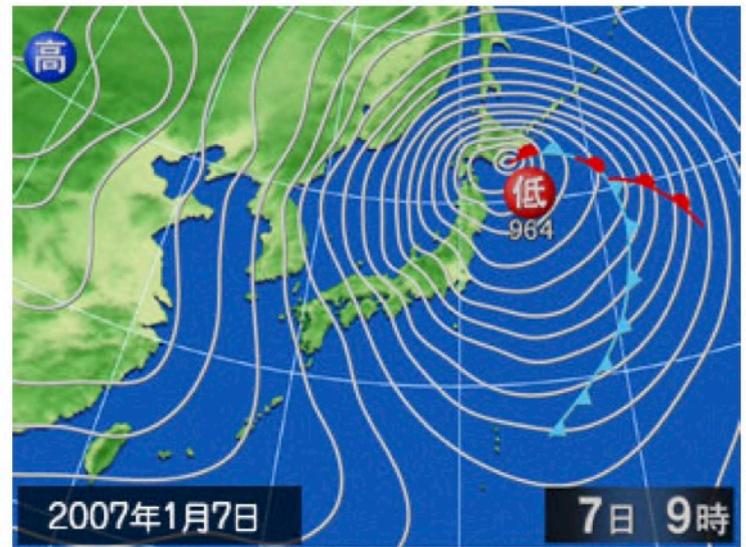
夏の気圧配置

夏は大陸が暑く、海が低い。
だから大陸で低気圧、海で高気圧
の気圧配置ができる。
これが「太平洋高気圧」で日本
はこの高気圧の「くじらの尻尾」
に包まれて夏の気候になる。



冬の気圧配置

冬は大陸が寒く、海が温かい。
だから大陸で高気圧、海で低気圧
の気圧配置ができる。
これを「西高東低」と言う。大陸
から吹く冬の季節風も手伝って、
日本海を中心に大雪が降る。



梅雨の気圧配置

冬から春、そして夏へと季節が変
わる中で、南から暑さが、北から
が寒さが押し寄せる状態ができ
る。これが梅雨で、日本列島に
「停滞前線」という雲ができやす
いゾーンができて雨を降らせ続け
る。

